

# 令和5年第5回（9月）上越市議会定例会

## 総務常任委員会資料

案件番号	案件名	提出課	ページ
議案第75号	令和5年度上越市一般会計補正予算(第3号)	財政課	1～4
議案第79号	令和5年度上越市工業用水道事業清算特別会計補正予算(第1号)	財政課	5

所管委員会	総務常任委員会
関係案件	議案第75号
提出課	財政課

歳入科目 (P16～P17)	11款1項1目	地方特例交付金
----------------	---------	---------

単位：千円

	補正前	補正額	補正後
地方特例交付金	171,500	△5,577	165,923

**【補正理由】**

交付決定額が見込みを下回ったことから、補正するもの

**【補正内容】**

地方特例交付金 △5,577

○地方特例交付金の概要

個人住民税における住宅借入金等特別税額控除の実施に伴う地方公共団体の減収を補填するため、各地方公共団体の住宅借入金等特別税額控除見込額を基礎として算定するもの

歳入科目 (P 16～P 17)	12 款 1 項 1 目	地方交付税
歳入科目 (P 20～P 21)	23 款 1 項 1 目	総務債

単位：千円

	補正前	補正額	補正後
普通交付税	19,702,000	509,802	20,211,802
臨時財政対策債 (※)	1,279,600	△32,700	1,246,900
合計 (実質的な普通交付税)	20,981,600	477,102	21,458,702

### 【補正内容】

当初予算時の見積りと比較して、普通交付税が基準財政収入額における市民税所得割や固定資産税の減少などに伴い増額したほか、臨時財政対策債が発行可能額の算定に用いる補正係数の低下に伴い減少したため、それぞれ補正するもの

### ○増減内容

項 目	当初予算時の見積り	交付決定額	増減額	主な増減要因
<b>基準財政需要額 ①</b>	<b>50,580,578</b>	<b>50,684,815</b>	<b>104,237</b>	・寒冷補正(積雪度)の増 (+118,198)
個別算定経費等	39,854,295	39,962,217	107,922	
公債費	7,159,897	7,178,439	18,542	
包括算定経費	3,917,003	3,915,395	△1,608	
錯誤措置額・調整額等	△350,617	△371,236	△20,619	
<b>基準財政収入額 ②</b>	<b>29,598,978</b>	<b>29,226,104</b>	<b>△372,874</b>	・市民税所得割の減 (△172,042) ・固定資産税の減 (△87,782)
市税	23,369,678	23,074,824	△294,854	
地方譲与税・交付金	6,175,898	6,102,836	△73,062	
その他 (地方特例交付金等)	58,538	53,587	△4,951	
錯誤措置額	△5,136	△5,143	△7	
<b>臨時財政対策債 発行可能額 ③</b>	<b>1,279,600</b>	<b>1,246,909</b>	<b>△32,691</b>	・財政力に応じた補正係数の低下に伴う現金交付の増
<b>普通交付税 (①-②-③) ④</b>	<b>19,702,000</b>	<b>20,211,802</b>	<b>509,802</b>	
<b>実質的な普通交付税 (③+④)</b>	<b>20,981,600</b>	<b>21,458,711</b>	<b>477,111</b>	

※ 臨時財政対策債の補正額は、同発行可能額の10万円未満を切り捨てた額

※ 臨時財政対策債は、地方交付税の財源不足額の一部を国と地方で折半し、地方負担分について地方債を発行して補填するもの。元利償還金の全額が後年度普通交付税の基準財政需要額に算入されることから、普通交付税と臨時財政対策債を合算した額を「実質的な普通交付税」としている。

歳入科目（P18～P19）	21款1項1目	繰越金
歳出科目（P24～P25）	2款1項6目	財産管理費
歳出科目（P30～P31）	12款1項1目	元金

単位：千円

歳入科目・事業名	補正前	補正額	補正後
純繰越金	1,800,000	3,897,889	5,697,889
財政調整基金積立金	900,204	1,948,945	2,849,149
地方債元金償還費	11,949,510	1,742,829	13,692,339

【補正理由】

純繰越金（前年度決算剰余金）が当初見込みを上回ったため補正するもの  
あわせて、この増額分について地方財政法の規定に基づき、その二分の一相当額を財政調整基金に積み立てるもの  
さらに、前年度決算剰余金の一部を活用し、市債のうち第三セクター等改革推進債の繰上償還を行うもの

【補正内容】

（歳入）純繰越金

項目	補正前	補正額	補正後
純繰越金	1,800,000	3,897,889	5,697,889

（歳出）財産管理費

項目	補正前	補正額	補正後
財政調整基金積立金	900,204	1,948,945	2,849,149

※補正額の二分の一相当額を積み立てるもの

（歳出）元金

項目	補正前	補正額	補正後
地方債元金償還費	11,949,510	1,742,829	13,692,339

※繰上償還後の第三セクター等改革推進債残高（令和5年度末見込み）は、約9.5億円

歳出科目 (P24~P25)	2款1項1目	一般管理費
----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
国県支出金等還付金	134,037	431,505	565,542

主な補正財源		主な経費	
一般財源	431,505	償還金利子及び割引料	431,505

【補正理由】

国県支出金等の還付額が当初の見込みを上回ることから、不足分を増額するもの

【補正内容】

○国県支出金等還付金

項目	当初予算額 ①	還付見込額 ②	補正額 (②-①)
償還金利子及び割引料	134,037	565,542	431,505

○還付見込額の内訳

還付先	還付見込額	主な還付金
国	454,198	私立保育所等施設型給付費負担金 (115,286) 子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金 (81,590) 生活保護費負担金 (68,913) 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金 (40,162) 新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金 (29,723)
県	109,747	私立保育所等施設型給付費負担金 (44,352) 漁港漁村活性化対策事業補助金 (27,546)
その他	1,597	
合計	565,542	

所管委員会	総務常任委員会
関係案件	議案第79号
提出課	財政課

## 令和5年度上越市工業用水道事業清算特別会計補正予算（第1号）の概要

### 【補正理由】

令和4年度工業用水道事業会計の決算に伴う剰余金が当初の見込みを上回ったことから、歳入を増額するとともに、歳出において、水道事業会計繰出金を増額するもの

### 【補正内容】

(歳入)

単位：千円

款	項目	補正前	補正額	補正後
1	財産収入	28,142	0	28,142
2	諸収入	118,838	297	119,135
	工業用水道事業決算剰余金	117,410	319	117,729
	雑入	1,428	△22	1,406
	合計	146,980	297	147,277

(歳出)

単位：千円

款	項目	補正前	補正額	補正後
1	工業用水道事業清算費	146,980	297	147,277
	繰出金	144,852	297	145,149
	合計	146,980	297	147,277